

平成 26 年度決算における利益処分額（当期総利益）について

1 平成 26 年度当期総利益の額

436,427,577 円

2 平成 26 年度の当期総利益について（※以下、金額は対予算比で影響額）

平成 26 年度は、大学部門において、国際化の推進や医学教育の充実を図ったことや、附属 2 病院では市民から信頼される病院として、高度で安全な医療を提供してきました。

職員給与減額措置の終了及び給与改定に伴う人件費の増影響や、附属 2 病院における消費税増税による影響など、厳しい経営状況の中でも、収益向上に向けた取組を行いました。

26 年度における、具体的な取組としては、

- ・受託研究費等の外部資金獲得拡大による間接経費等収入の増（約 0.6 億円）
- ・授業料等の学費収入の増（約 1.4 億円）
- ・附属病院の入院単価の増等による収入の増（約 1.6 億円）
- ・センター病院の入院、外来患者数の増による収入の増（約 1.8 億円）
- ・法人における保守業務に係る仕様の精査等による費用の減（約 1.8 億円） 等

一方、効率的・効果的な運用に取り組む中でも、

- ・センター病院の入院・外来単価の減による収入の減（約▲3.1 億円）

<参考>

項目	附属病院			センター病院		
	指標	26 予算比	25 決算比	指標	26 予算比	25 決算比
入院患者数(のべ数)	209,760 人	▲1,380 人	+3,366 人	240,366 人	+1,959 人	+1,221 人
入院単価	69,459 円	+1,010 円	+2,509 円	70,705 円	▲836 円	+535 円
病床利用率	87.9%	▲0.6%	+1.4%	90.7%	+0.7%	+0.5%
平均在院日数 ※	14.9 日	△0.2 日	△0.2 日	13.7 日	△0.3 日	△0.1 日
手術件数	5,871 件	+160 件	+160 件	7,625 件	+125 件	▲31 件
外来患者数/日	1,932 人	+19 人	+22 人	1,985 人	+11 人	▲1 人
外来単価	14,540 円	▲98 円	▲97 円	15,947 円	▲222 円	▲31 円

(※) 平均在院日数は、日数が短縮されると経営効率化が図られているという一つの指標であるため、短縮している場合には△で表示しています。

教員、職員それぞれの取組が実を結んだ結果、生み出された当期総利益であり、法人の経営努力から生じたものと考えております。

なお、上記の当期総利益については、本学が速やかに対応する必要がある、教育、研究及び診療の質の向上並びに組織運営の改善の取組に活用したいと考えております。